

巣箱づくりと野鳥の観察

11月6日(木)、晴天の下、西荒瀬保育園の園児を対象に、しんちゃんの森(遊々の森)への野鳥営巣のための木製巣箱づくりを行いました。



前回の木製プランターづくりに引き続き、カナヅチで釘を打ち込む作業でしたが、プランターに比べて、材料の板が若干堅かったこともあり、園児のみなさんは、少々手こずったようでした。巣箱が組み上がってからは、プランター同様、好きな絵を描



(センター職員が園児をフォロー) いて、すてきな巣箱の出来上がりです。

(カラフルな巣箱になりました)

その後、センター職員から、巣箱に入る野鳥の種類等について説明を行い、園児の声援を受けながら、多くの野鳥が巣箱に入ってくれるよう思いを込め、丁寧に巣箱を設置しました。



また、これまで設置した、ほだ木から、ナメコが出ており、園児のみなさんに収穫してもらいました。「なんかヌルヌルする～」との声が聞かれ、ナメコに触れた感触を感じてもらうことができました。(今年度も設置済です)



(こんな小鳥さんが入ればいいね) 今回のカリキュラムをもって、屋外での作業は終了となります。

(古い巣箱と交換しました)

今後は、木工品クラフト作成が主となりますが、園児のみなさんの独創性の発揮を楽しみに事業を実施していきたいと思えます。



(いっぱい収穫できました)

(みんながんばったね)